

平成26年度支部総会盛大に開催される

年間6回の研修会を企画等活動計画を承認

石川県支部では、第8回目となる平成26年度の支部総会を平成26年4月29日（火・祝日）午後2時から松ヶ枝福祉館（金沢市高岡町7-25）で開催した。

総会には馳浩衆議院議員（酒井秘書代理出席）、中村勲石川県議会議員、谷内律夫石川県議会議員、石川県川口正人危機管理課長、金沢市から詩丘樹持危機管理監を来賓に迎えて会員73が参加して開催。

総会では、議長に南文夫氏（郵便局長会）が、大会書記に前田忠篤氏、議事録署名人に杉村良洋氏と東茂男氏を選んで議事が進められた。平成25年度の活動報告と決算報告、平成26年度1年間の活動計画や予算が満場一致で承認されましたほか、役員の補充として**谷内静雄氏が渉外担当として理事に選任された。**

総会議事終了後には恒例の「防災啓発活動実践発表会」が開催され、大月真由美副支部長が看護師として日ごろ取り組んでいる防災指導について、また、会員の西川勝史氏が子供に対する防災教育の必要性について、分かりやすく発表した。

活動計画では年2回の防災士スキルアップ研修会のほかに

- ① 11月16日（日）珠洲市で開催される「石川県防災総合訓練」に参加することや
- ② 9月13日（土）に予定されている経済産業省との連携による「放射線に関する正しい知識と原子力防災に関する研修」
- ③ 金沢市陸上自衛隊と連携した「自衛隊災害派遣活動内容研修」（日時未定）の実施が決定した。

また、かなざわスポーツボランティアへの参加拡大では、2015年11月フルマラソンで開催される「金沢マラソン大会」に現在登録している32名に加えて、約80名程度に登録者を増やし防災士会の存在感アップを図る計画も承認された。

ボランティア活動保険に全員加入します

被災地でのボランティア活動は勿論、防災士会の各種行事（総会・役員会・研修会など）に参加する場合に万が一けがした場合や相手に損害を与えた場合の賠償責任を補償する保険に支部の会費を納めている会員全員が加入することにしました。

この保険は全国社会福祉協議会の保険で、自宅を出てから帰るまで補償されます。

加入するのは「天災A」タイプで支部での負担は、一人年間210円です。

他の団体で既に加入されている方の複数加入はできません。補償期間は1年間で年度の途中に加入されても一律で来年3月31日午後12時までとなっています。

ただし、他の団体（自主防災会・石川県災害ボランティア協会・消防等）で既にご加入の方は除きます。

同封の葉書にて、既に他の団体で加入されているかどうかの回答を5/31までお願いします。まともり次第、6月上旬には手続きを完了したいと考えています。

郵便局長の皆様は郵便局長会各地区会において保険の加入についてご検討ください。

かなざわスポ-ツボランティアの登録者募集中

4/29の「第19回かなざわグリーンウォーク」に27名がお手伝い

防災士会では、防災士のPRを図るため、金沢市で募集している「かなざわスポーツボランティア」に団体で登録しています。

活動は現在のところ年2回（春のグリーンウォークと秋の市民マラソン大会）で、お手伝いに出られると交通費と弁当が支給されます。

来年度（2015年）には、現在の市民マラソン大会をフルマラソン化して「金沢マラソン」として模様替えすることが決定しており、多くのボランティアが必要になります。

このことから、防災士会では、防災士の存在感をアップするために、現在の登録者32名を80名程度まで拡大する計画で登録者を募集しています。

金沢市内又は近郊にお住まいの方で登録ご希望の方は事務局福谷（携帯090-2123-3300）までご連絡ください。

4月29日（火・祝日）には中央公園を出発・帰着として「第19回かなざわグリーンウォーク」が開催され、当会から27名が参加し、総務委員会所属として、出発前後の会場内整理と出発直後の兼六園までのコース上の誘導に当たった。

今後の行事予定

- ・ 26.5.31（土） 午前9:00～12:00 能登空港会議室 防災士スキルアップ研修会
- ・ 26.6.14（土） 午前10:30～11:30 金沢市松ヶ枝福祉館 北信越役員会（役員のみ対象）
- ・ 26.6.14（土） 午後1:00～5:00 金沢市松ヶ枝福祉館 防災啓発活動指導者養成講座
- ・ 26.6.27（金） 午前中 連絡体制図のテスト通信予定
- ・ 26.9.13（土） 予定 志賀町文化ホール
「放射線に関する正しい知識と原子力防災に関する研修」
- ・ 26.10.19（日） 午前9:00～12:00 金沢市消防局（予定） 防災士スキルアップ研修会
- ・ 26.11.09（日） 金沢マラソン大会（前日受付あり。）
- ・ 26.11.16（日） 石川県防災総合訓練 珠洲市正院小学校

26.5.31（土）の「防災士スキルアップ研修会」と26.6.14（土）の「防災啓発活動指導者養成講座」の参加申込は既に締め切っていますが、追加参加の希望があれば事務局福谷（携帯090-2123-3300）までお早めにお申し出ください。

防災の指導者育成

日本防災士会石川県支部 6月に講座

日本防災士会石川県支部は今年度、防災啓発活動に携わる指導者の育成に乗り出す。6月、日本防災士機構本部から専門家を招いて金沢市内で講座を開き、地域住民や児童に対して防災に関する知識をどう伝えるかを学ぶ。

29日、金沢市松ヶ枝福祉館で開かれた総会で、事業計画を承認した。北信越地区支部連絡協議会の事業として、石川、富山、福井から約70人が参加する。このほか、5月末に能登

空港で避難所の開設や運営方法に関する研修会を開くことを申し合わせた。席上、土田満支部長が「災害から市民を守る活動の和を広げていきたい」とあいさつした。

防災啓発担い手
養成へ6月講座

防災士会県支部



地域の防災活動に取り組むNPO法人日本防災士会県支部の総会が二十九日、金沢市高岡町の松ヶ枝福祉館であった。

県内の防災士七十人が出席。土田満支部長が「活動を一步一步進めていき、輪が広がっていくべき」とあいさつした。写真。議事では、新たに富山と福井両県などの防災士も加わり、地域や学校での防災啓発活動の担い手の養成を目的とした講座を六月に開催するほか、原子力防災に関する研修を実施する本年度の活動計画などが報告された。

防災士は研修と試験に基づいてNPO法人日本防災士機構が付与する資格。地域の防災訓練の企画・立案や指導などに携わっている。

(沢井秀之)